

なないろ森の園便り

NO. 5

平成29年度8月25日発行

～ 遊びの中の学び ～

文責 肥野真紀子

「くりかえす」という意味



♪ 夜空の月を眺めていると、夏の終わ
りを感じます。ころなしか、風も
♪ 空気も秋模様が変わってきていま
♪ す。慌ただしい日々の中でも季節は
♪ 変化していますね。保護者の皆様
♪ は、どんな夏を過ごされましたか。

リズムに合わせて♪クマモン(^^♪



一緒に踊ろう

楽しいー



ぼりぼり

えびー

イエー

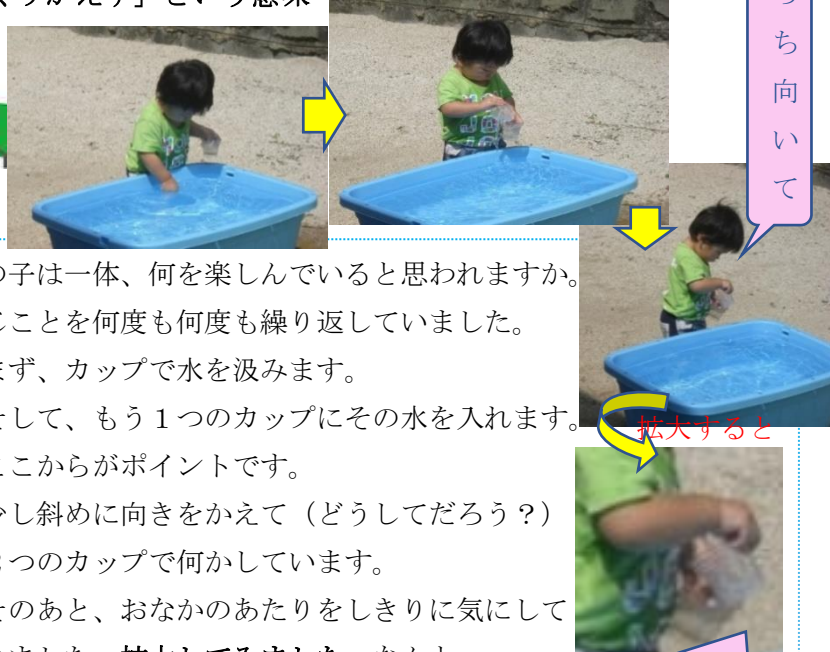
かにー

夏祭りに向けて練習中



踊っちゃおー、それ、
おどっちゃおー

みんななかよし♪ クマモン(^^♪



この子は一体、何を楽しんでいると思われますか。
同じことを何度も何度も繰り返していました。

まず、カップで水を汲みます。

そして、もう1つのカップにその水を入れます。
ここからがポイントです。

少し斜めに向きをかえて(どうしてだろう?)

2つのカップで何かしています。

そのあと、おなかのあたりをしきりに気にして

いました。拡大してみました。なんと
カップが2個ともおなかの方を向いて水
がこぼれているではありませんか。

水がこぼれてまーす

他の園児が、周りで水遊びをしている中、一人で何度も何度も繰
り返しています。

以前にも紹介しましたが、幼児が繰り返す時、何かを学んでいる
ととらえます。何を学んでいるのかわかりませんが、ずっとずっと
繰り返していました。心に残った場面です。

水遊びは、子どもたちの大好きな遊びの1つです。もちろん、水
が嫌で登園したときから泣いて、水に入りたくないことをアピ
ールする園児もいます。でも、大きくなったら、それも大事な経
験となって思い出されることでしょうか。水は子どもたちの関わりか
たによって遊びが変化していきます。見た目、形、手触り、音、色

など。

先生たちが作った花火のプレゼントにみんな大喜び。大乗りで
盛り上がりました。高野先生の
踊りも福島先生の変装ぶりも
お誕生会を盛り上げていました。
8月17日から登園を始めた中山
ふみかさんも8月生まれで、お
誕生会を楽しみました。



ぼくの顔だー

8
月
の
お
誕
生
会

こ
っ
ち
向
い
て

なないろ森の園便り

平成29年9月13日発行

わ
か
っ
た
！

N0、6



読書中

今からお出
かけです



ほっとする1コマ



夏祭り、大変お世話になりました。楽しい親子の触れ合いの時間になったのでしょうか。子どもの成長の様子を感じていただけたのでしょうか。いつもと違う環境に戸惑う園児もいましたが、これもまた、成長の過程だと思います。いろいろな人とのふれあいは子どもを成長させます。ご協力ありがとうございました。



こちょこちょ、大好き!!

A子が泣きました。大野先生がこちょこちょを始めました。すると、他の子もやってもらおうとごころ一。乳幼児にとって、いろいろな遊びを経験させることは大切ですが、1番基本になるのは心の安定です。これは、スキンシップによって培われるといいます。0歳児の心をつかむという点では大野先生はとても上手です。峰先生との名コンビでやさしく、ていねいな関わりをしてくれます。わらべうたもうまいですよ。乗ってくると不思議な英語で歌ってくれるかも

ぼくは牛乳パックの椅子が好きなんだ!!

ぼくもして*

大野先生、大好き!



水風船で楽しくなりました

「なないろ森の保育園」は、開園して2年目になります。今年、保護者の方へのアンケートをもとに、特に、「安心・安全」に力を入れています。同時に、保育の中身である「園児の遊び」についても勉強しています。保育の制度も急速に変わり、保育園にも保育だけでなく教育が大きく求められるようになりました。先日、「保育研」をしました。これは、保育士たちが保育の力を高めるための勉強会です。誰かが保育をして見せて、子どもたちが楽しく遊べたか、準備など話し合い、良い保育を目指すことを目標にしています。開園2年目にしてこういう会が持てたことだけでも、本園の保育士は素晴らしいと思います。自分の保育を公開して同僚に意見をもらうことはとても勇気のいることです。最初にやってくれたのは、1歳児の先生がたです。



大丈夫かな～



お水、いやだ

先生方のチームワークのよさや役割分担の的確性、そして、遊びの内容の豊かさなどたくさんの刺激をもらいました。いつものおもちゃに加えて、**水風船**を使われました。

風船に水をいれることから始まり、園児の興味が最高に達したところで、たくさんの水風船の登場です。ひっぱたり、投げたり、水に浮かべたり。また、投げて水にあたる時の音に興味を示す園児もいます。普段、水を苦手と感じている園児も、沈んだ風船を拾うために思わず水の中に手を入れてしまっていました。**ヤッター**。

次の日、「今日はどうだった?」と期待をこめて聞くと、「・・・」残念。もとに戻ったようです。お家でもそうでしょう。こんなもんですよね。子育ては、1進1退ですね。